**公示送達**

　○○都市計画事業○○土地区画整理事業に係る下記の者に対する土地区画整理法（昭和29年法律第119号）第98条第1項及び第5項の規定による仮換地指定の変更通知は、送付したが受領を拒まれたので）、または、送付すべき場所を確知することができないので、同法第133条第1項の規定により当該通知書の送付に代えて次のとおり公告します。

　令和○○年○月○日**(※①)**

　　○○都市計画事業

　　○○○土地区画整理事業

　　施行者　○○○市

　　代表者　○○○市長　○○　○○

　　　　　　　　　　　記

１　送付を受けるべき者の住所及び氏名

住所　○○県○○市○○町○○番地

氏名　○○　○○

２　通知の内容

○○区第○○号

○○土地区画整理事業施行区域内のあなたが所有する宅地について、令和○○年○○月○○日付け○○区第○○号で通知した仮換地指定は、換地設計の変更により撤回し、法第98条第１項の規定により下記のとおり仮換地を指定します。よって、同法同条第５項及び第99条第２項の規定により通知します。

教示

１　この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して３箇月以内に○○県知事に審査請求をすることができます。なお、この処分があったことを知った日の翌日から起算して３箇月以内であっても、この処分の日の翌日から起算して１年を経過すると審査請求をすることができなくなります。（審査請求書の記載事項は、行政不服審査法第19条に規定されています。）

２　この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に○○○市（訴訟においては○○○市を代表する者は○○○市長）を被告として、処分の取消の訴えを提起することができます。（なお、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内であっても、この処分の日の翌日から起算して1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）

３　上記１の審査請求をした場合においては、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に○○○市を被告として処分の取消しの訴えを提起することができます。

なお、仮換地指定の変更通知、位置図、仮換地図については、掲載は省略し、それらを○○市○○町○○丁目○○事務所の掲示場所において掲示しています。

（※①）掲載日は、原稿をいただいた後、掲載可能な日をご連絡いたします。

・掲載希望日がある場合はご連絡ください。

・仮換地指定の変更通知、位置図、仮換地図についても、官報へ掲載可能です。